

第45期 中間事業報告書

平成16年4月1日から平成16年9月30日まで

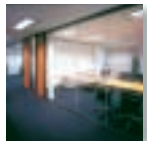
いい空間には、いいパーティションがある。



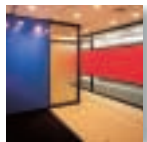
Contents



株主の皆様へ……………P1



当社製品について……………P3



新製品紹介／トピックス…P4



財務ハイライト……………P5

連結財務諸表……………P7

個別財務諸表……………P9

会社概要／お知らせ…P10

株式情報



株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

ここに、第45期上半期（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）の営業の概況と中間決算につきましてご報告申し上げます。

当上半期におけるわが国経済は、企業収益の拡大により民間設備投資が増加していることに加え、雇用環境の改善により個人消費も緩やかな上昇傾向にあり、景気回復の兆しが見え始めました。

間仕切事業につきましては、昨年に引き続き、首都圏におけるオフィスリニューアルの移転需要が堅調に推移し、地方においても民間設備投資の回復から、需要の広がりが波及しつつあります。

このような情勢のもと、当社は顧客、市場に適應した新製品の開発に積極的に取り組み、新規顧客の開拓や新しい需要の発掘に努めるとともに、引き続き提案営業による顧客潜在ニーズの掘り起こしに注力してまいりました。

新製品の開発では、オフィス市場の対応製品として、アルミエッジの多彩なパネルバリエーションをもつ、新しいスタンドタイプのパーティション「スタンディア」、シンプルな構造でオフィスの形状や広さに合わせてスペースを自由に変更できるパーティション「リーフ」を開発し発売しました。また、トイレパーティションのバリエーション強化として、必要機能を選りすぐったスタンダードタイプ「クリーンブースARE」を開発し、学校の夏季改修需要に対応しました。

顧客対応製品としましては、本年7月に、ビルの窓に取り付けた縦型のパネルを回転させ、外光を遮光する「遮光ルーバーパネル」を納入しました。パネルはガラスクロスを使用しているため、不燃性能に加え、吸音性能も兼ね備えています。

市場別では、オフィス市場および工場市場については、営業力の強化や提案営業の質の向上により受注率が向上し、当社の主力製品であるハイパーパーティションが増加しました。学校市場についても、夏季改修需要を取り込み、トイレパーティションが増加しましたが、病院市場については、大型物件の減少から伸び悩みました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は152億53百万円（前年同期比13.2%増）と、3中間期連続の増収となり、過去最高の売上高を達成しました。損益面では、パーティションの主要原材料である薄板鋼板の価格上昇が続いておりますが、利益重視の方針のもと、売価

確保に努めるとともに、製造から施工までの各工程におけるムダ、ロスの排除等に努めてきた結果、営業利益は4億85百万円（前年同期比61.0%増）、経常利益は5億2百万円（前年同期比71.1%増）、中間純利益は、法人税等調整額の影響もあり8億16百万円（前年同期比138.1%増）となり、当初予想を大幅に上回る結果となりました。

通期につきましては、輸出の拡大や民間需要の増加等から、国内の景況感は回復基調が見られます。しかしながら、原油価格の高騰や為替動向、イラク情勢や米国経済の不透明感から、回復基調が鈍化する恐れもあり、予断を許さない状況にあります。

こうしたなか、当社といたしましては、より一層お客様のニーズに合った製品とサービスの提供で差別化を図り、収益確保を最重点に置いて、経営体質の改革に邁進する所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年12月

代表取締役社長

塚本幹雄

One to Oneの時代に向けて

パーティションが空間の“名脇役”から“準主役”にまで、その存在を高めている現代。「パーティションが変わると、空間も変わる」ということにお気づきの人も多いはずです。当社の企業目的は『快適・機能空間の創造』であり、その目的を果たすために、パーティションを考え、創り、ご提案をしています。

「いい空間には、いいパーティションがある。」One to Oneでパーティションの可能性、未来を追求していきます。



Office

オフィス空間

- オフィスビル
- テナントビル

Factory

工場施設空間

- 各種工場
- 研究所

Public

公共施設空間

- 庁舎、会館
- 美術館、博物館
- 駅、空港
- ホテル

Shop

商業施設空間

- 金融機関
- 各種店舗

Hospital & Welfare

医療施設、福祉施設空間

- 総合病院、福祉施設
- 高齢者施設、養老施設

Educational

教育施設空間

- 小、中、高等学校、大学
- 専門学校、養護学校
- 幼稚園、保育園





●スタンディア『Standia』

モダンなデザインで洗練されたオフィス空間を創造。

効率に加え、デザインをも追求する空間へ。

『Standia』はMUP（メイクアップパーティション）のデザインセンスを身にまとった、まったく新しいスタンドタイプパーティションです。

シャープなイメージを醸し出すアルミエッジと、多彩な表情をもつガラスやスチールのパネルで、先進的なオフィス空間をご提案します。



●リーフ『Reef』

設置は自由。形も自由。そして広さは無限大。

コーナーでも、壁際でも、中央でも。『Reef』は場所の形や広さにとらわれず、目的やスペースの変化にも柔軟に対応します。

自由な発想とコラボレーション。この組み合わせから数多くのアイデアが生まれ、新たなビジネスチャンスにつながります。

この環境づくりをご支援するため、コラボレーション創造空間『Reef』をご提案します。

T O P I C S



NTT東日本さいたま新都心ビルに「遮光ルーバーパネル」を納入。

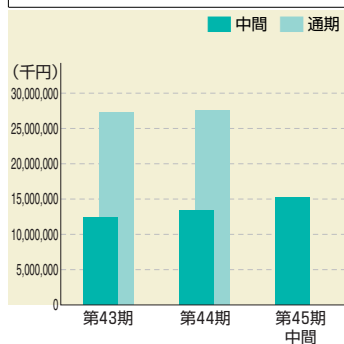
1階から15階まで、約7,400㎡を3,700枚のパネルで窓全体を遮光します。

1枚のパネル寸法は、幅45cm、高さ4mあり、パネルが回転することで光を遮ります。

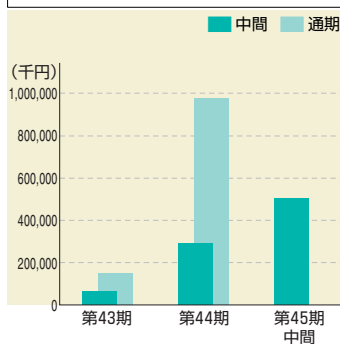
パネルはガラスクロスを使用しているため、不燃性能、吸音性能も兼ね備えています。

		第43期		第44期		第45期
		(平成14年9月) 中間期	(平成15年3月) 通期	(平成15年9月) 中間期	(平成16年3月) 通期	(平成16年9月) 中間期
売上高	(千円)	12,388,137	27,271,102	13,468,618	27,667,993	15,253,069
経常利益	(千円)	62,558	148,145	293,410	976,446	502,120
中間(当期)純利益	(千円)	28,391	23,291	342,783	848,264	816,263
純資産額	(千円)	17,654,833	17,351,131	18,012,406	18,083,355	18,784,097
総資産額	(千円)	27,033,992	28,421,887	27,276,404	27,612,600	29,313,310
1株当たり純資産額	(円)	1,545.97	1,558.52	1,618.08	1,694.76	1,760.61
1株当たり中間(当期)純利益	(円)	2.49	2.06	30.79	76.27	76.50
自己資本比率	(%)	65.3	61.0	66.0	65.5	64.1

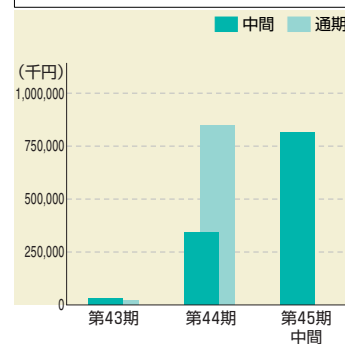
売上高



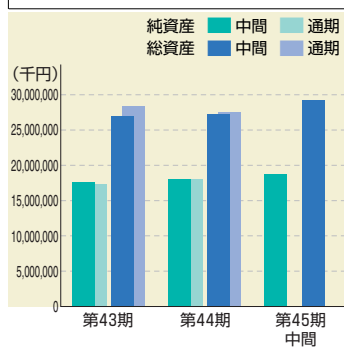
経常利益



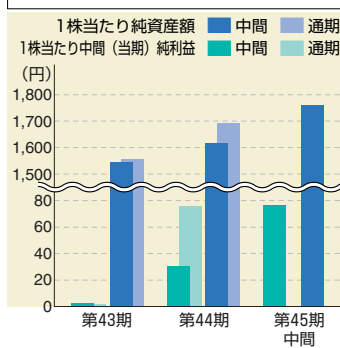
中間(当期)純利益



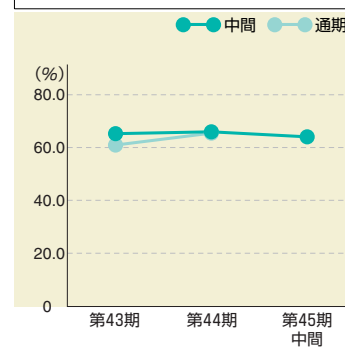
純資産額・総資産額



1株当たり純資産額・1株当たり中間(当期)純利益



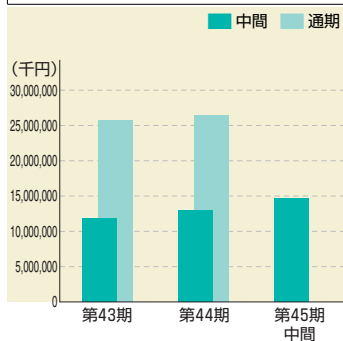
自己資本比率



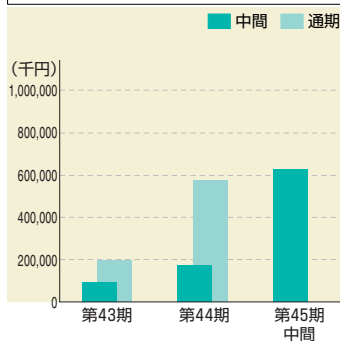
■財務ハイライト(個別)

	第43期		第44期		第45期
	(平成14年9月) 中間期	(平成15年3月) 通期	(平成15年9月) 中間期	(平成16年3月) 通期	(平成16年9月) 中間期
売上高 (千円)	11,811,896	25,708,316	12,985,622	26,423,831	14,610,398
経常利益 (千円)	94,266	198,467	174,318	576,394	627,737
中間(当期)純利益 (千円)	29,710	41,615	113,945	348,900	982,878
純資産額 (千円)	18,923,764	18,656,118	18,803,750	18,723,283	19,579,579
総資産額 (千円)	27,587,344	28,794,001	27,582,873	27,800,865	29,651,869
1株当たり純資産額 (円)	1,657.08	1,675.74	1,689.16	1,754.74	1,835.17
1株当たり中間(当期)純利益 (円)	2.60	3.68	10.24	30.84	92.12
自己資本比率 (%)	68.6	64.8	68.2	67.3	66.0

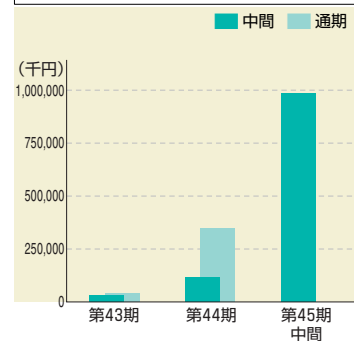
売上高



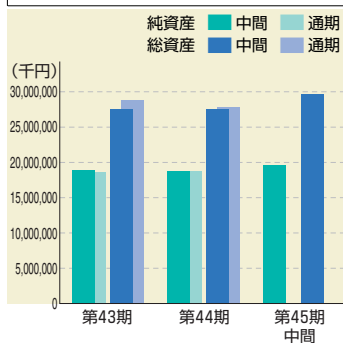
経常利益



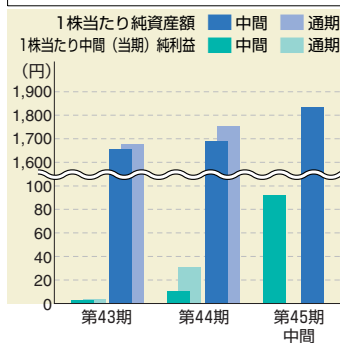
中間(当期)純利益



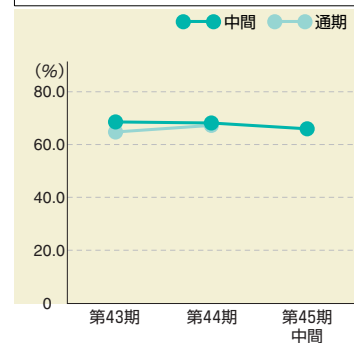
純資産額・総資産額



1株当たり純資産額・1株当たり中間(当期)純利益



自己資本比率



中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当中間期 (平成16年9月30日現在)	前中間期 (平成15年9月30日現在)
資産の部		
流動資産	16,802,651	14,971,159
現金及び預金	4,159,303	3,946,612
受取手形及び売掛金	9,858,858	9,132,902
たな卸資産	1,601,012	1,081,567
その他	1,287,180	910,914
貸倒引当金	△ 103,703	△ 100,837
固定資産	12,510,659	12,305,245
有形固定資産	9,578,180	9,301,138
建物及び構築物	3,912,300	3,732,546
機械装置及び運搬具	1,330,030	1,586,486
土地	3,546,681	3,592,066
その他	789,167	390,037
無形固定資産	370,662	590,493
投資その他の資産	2,561,816	2,413,613
投資有価証券	918,038	842,038
その他	1,713,777	1,638,575
貸倒引当金	△ 70,000	△ 67,000
資産合計	29,313,310	27,276,404

(単位：千円)

科目	当中間期 (平成16年9月30日現在)	前中間期 (平成15年9月30日現在)
負債の部		
流動負債	6,331,169	4,901,666
支払手形及び買掛金	2,720,089	2,138,817
短期借入金	828,420	1,177,690
未払法人税等	106,218	50,126
賞与引当金	690,113	369,556
その他	1,986,328	1,165,476
固定負債	4,198,043	4,362,332
長期借入金	1,314,280	1,839,820
再評価に係る繰延税金負債	142,540	52,184
退職給付引当金	2,515,823	2,279,627
役員退職慰労金引当金	158,950	148,000
その他	66,450	42,700
負債合計	10,529,213	9,263,998
資本の部		
資本金	7,121,391	7,121,391
資本剰余金	7,412,790	7,412,790
利益剰余金	4,613,657	3,633,668
土地再評価差額金	213,811	78,276
その他有価証券評価差額金	136,913	90,647
為替換算調整勘定	△ 289,418	△ 181,370
自己株式	△ 425,048	△ 142,996
資本合計	18,784,097	18,012,406
負債及び資本合計	29,313,310	27,276,404

中間連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期
	(平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	(平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)
売上高	15,253,069	13,468,618
売上原価	10,054,202	8,912,683
売上総利益	5,198,867	4,555,934
販売費及び一般管理費	4,713,187	4,254,302
運送倉庫料	548,732	480,452
貸倒引当金繰入額	3,078	17,617
報酬、給与、賞与及び手当	1,675,714	1,600,823
賞与引当金繰入額	450,047	253,202
役員退職慰労金引当金繰入額	7,750	5,600
賃借料	363,652	401,693
その他	1,664,213	1,494,913
営業利益	485,679	301,632
営業外収益	67,176	59,693
受取利息	467	2,240
受取配当金	6,717	5,036
賃貸料	16,790	5,047
その他	43,200	47,369
営業外費用	50,735	67,914
支払利息	23,377	35,453
為替差損	—	14,590
売上割引	10,929	6,611
その他	16,428	11,259
経常利益	502,120	293,410
特別損失	13,858	33,859
固定資産除却損	3,795	8,286
有価証券強制評価損	1,363	1,572
貸倒引当金繰入額	8,700	24,000
税金等調整前中間純利益	488,261	259,550
法人税、住民税及び事業税	40,129	21,062
法人税等調整額	△ 368,130	△ 104,295
中間純利益	816,263	342,783

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期
	(平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	(平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	488,261	259,550
減価償却費	391,643	446,758
退職給付引当金の増加額	125,989	113,674
役員退職慰労金引当金の増加額	5,350	5,600
賞与引当金の増加額	280,630	161,246
貸倒引当金の増加額又は減少額(△)	△ 10,601	68,899
受取利息及び受取配当金	△ 7,185	△ 7,276
支払利息	23,377	35,453
有形固定資産除却損	3,795	8,286
売上債権の減少額又は増加額(△)	△ 69,295	2,461,786
たな卸資産の減少額又は増加額(△)	△ 584,101	229,491
仕入債務の増加額又は減少額(△)	250,640	△ 1,125,376
役員賞与の支払額	△ 10,000	—
その他	△ 44,251	△ 17,272
小計	844,253	2,640,822
利息及び配当金の受取額	7,185	7,276
利息の支払額	△ 22,954	△ 34,564
法人税等の支払額	△ 16,589	△ 20,351
法人税等の還付額	30,485	49,788
営業活動によるキャッシュ・フロー	842,380	2,642,971
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 367,324	△ 41,823
貸付金の回収による収入	—	405,244
その他	△ 19,255	△ 21,321
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 386,580	342,099
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増加額又は純減少額(△)	13,110	△ 599,417
長期借入れによる収入	—	300,000
長期借入金の返済による支出	△ 482,320	△ 469,356
配当金の支払額	△ 95,969	△ 99,959
その他	△ 1,026	△ 732
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 566,206	△ 869,464
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,148	1,944
現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	△ 108,257	2,117,550
現金及び現金同等物の期首残高	4,267,561	1,829,062
現金及び現金同等物の中間期末残高	4,159,303	3,946,612

中間貸借対照表

(単位：千円)

科目	当中間期 (平成16年9月30日現在)	前中間期 (平成15年9月30日現在)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,174,531	14,348,646
受取手形	3,812,401	3,549,592
売掛金	3,911,392	4,361,670
たな卸資産	5,509,202	4,494,799
繰延税金資産	1,425,501	935,123
その他	545,534	291,360
貸倒引当金	△ 1,062,499	△ 805,101
	92,000	89,000
固定資産		
有形固定資産	13,477,338	13,234,226
建物	8,223,173	7,704,134
機械装置	3,183,881	2,950,225
土地	735,526	858,964
その他	3,348,817	3,394,202
無形固定資産	954,949	500,742
投資その他の資産	419,941	636,767
投資有価証券	4,834,222	4,893,323
関係会社株式	916,376	840,747
関係会社長期貸付金	2,661,504	2,692,906
繰延税金資産	330,070	401,990
その他	815,007	681,731
投資評価引当金	△ 791,264	△ 872,948
貸倒引当金	△ 610,000	△ 530,000
	70,000	67,000
資産合計	29,651,869	27,582,873
負債の部		
流動負債		
支払手形	5,883,186	4,424,822
買掛金	687,154	737,763
短期借入金	1,765,151	1,244,484
未払法人税等	723,540	960,640
賞与引当金	83,390	49,201
その他	640,000	340,000
固定負債	1,983,949	1,092,732
長期借入金	4,189,103	4,354,300
再評価に係る繰延税金負債	1,314,280	1,839,820
退職給付引当金	142,540	52,184
役員退職慰労引当金	2,506,882	2,271,595
その他	158,950	148,000
	66,450	42,700
負債合計	10,072,290	8,779,122
資本の部		
資本金	7,121,391	7,121,391
資本剰余金	7,412,790	7,412,790
資本準備金	7,412,790	7,412,790
利益剰余金	5,119,721	4,243,641
利益準備金	498,010	498,010
任意積立金	3,331,179	3,353,604
中間未処分利益	1,290,531	392,025
土地再評価差額金	213,811	78,276
その他有価証券評価差額金	136,913	90,647
自己株式	△ 425,048	△ 142,996
資本合計	19,579,579	18,803,750
負債及び資本合計	29,651,869	27,582,873

中間損益計算書

(単位：千円)

科目	当中間期 (平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで)	前中間期 (平成15年4月1日から 平成15年9月30日まで)
売上高	14,610,398	12,985,622
売上原価	9,671,166	8,655,715
売上総利益	4,939,231	4,329,907
販売費及び一般管理費	4,326,061	3,958,816
営業利益	613,170	371,090
営業外収益	67,079	64,777
営業外費用	52,513	261,549
経常利益	627,737	174,318
特別利益	50,000	—
特別損失	13,708	28,137
税引前中間純利益	664,029	146,181
法人税、住民税及び事業税	20,000	20,000
法人税等調整額	△ 338,849	12,236
中間純利益	982,878	113,945
前期繰越利益	307,652	278,080
中間未処分利益	1,290,531	392,025

●会社概要 (平成16年9月30日現在)

社名	コマニー株式会社 (英訳名 COMANY INC.)
本店	石川県小松市工業団地一丁目93番地
設立	昭和36年8月
主な事業内容	パーティション(間仕切)の製造 および設計、施工、販売ならびに パーティション関連の内装工事
資本金	7,121,391千円
発行済株式総数	11,424,075株
株主数	1,828名
従業員数	830名

●役員 (平成16年9月30日現在)

代表取締役社長	塚本幹雄
代表取締役副社長	塚本清宗
常務取締役	田中宗紀
常務取締役	吉田守治
取締役	榎本忠治
取締役	犬塚博仁
取締役	奥田進
常勤監査役	宮本勝次
常勤監査役	水野英一
監査役	木村禎一
監査役	吉田敏夫

(注) 監査役のうち、水野英一、木村禎一、吉田敏夫の3氏は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。



本社および本社工場

●お知らせ

①株式単元のくり直しについて

投資単位を引下げることにより、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図るため、平成16年8月2日付をもって1単元の株式の数を1,000株から100株に変更いたしました。

②単元未満株式の買取請求制度について

ご所有の単元未満株式の売却をご希望の場合、当社の名義書換代理人宛にご請求いただき、当社が市場価格にて株主様から単元未満株式を買取する制度です。
お手続の詳細等につきましては、名義書換代理人にお問合わせください。

お問合わせ先<当社名義書換代理人>

東京都杉並区和泉2-8-4

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

TEL (03) 3323-7111 (代表)

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、上記でのお取り扱いはできませんので、お取引先の証券会社等へお問合わせください。

③株主様アンケートについて

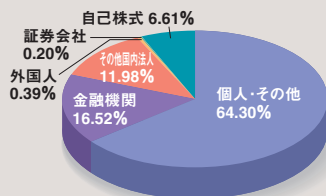
株主様とのコミュニケーションを図り、今後の経営・企業活動に生かしていくため、アンケートを実施させていただきます。

アンケートハガキを同封しておりますので、お差し支えなければ、ご協力下さいますよう、よろしく願い申し上げます。

■株式情報

●株式の状況 (平成16年9月30日現在)

発行する株式の総数 20,000,000株
 発行済株式総数 11,424,075株
 当中間期末株主数 1,828名

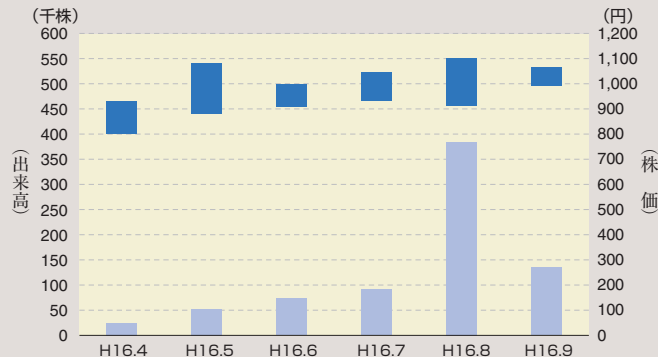


●大株主 / 上位10名 (平成16年9月30日現在)

株主名	所有株式数(千株)	議決権比率 (%)
コ マ ニ 一 共 栄 会	830	7.79
塚 マ ニ 本 幹 清 雄	701	6.58
マ ニ 一 従 業 員 持 株 会	569	5.34
株 式 会 社 北 國 銀 行	526	4.93
株 式 会 社 北 陸 銀 行	360	3.37
吉 塚 田 敏 夫	345	3.24
塚 本 村 静 直	232	2.17
木 村 栄 子	225	2.11
白 栄 清	223	2.09
	221	2.08

(注) 当社は、自己株式754千株を保有しておりますが、上記の大株主からは除いております。

●株価および出来高の推移



●株式のご案内

決 算 期 3月31日
定 時 株 主 総 会 6月開催
配当金受領株主確定日 3月31日最終の株主名簿及び実質株主名簿に記載または記録された株主(実質株主を含む。)または登録質権者にお支払いいたします。
 なお、中間配当をするときは9月30日。

3月31日 左記の他必要あるときは、予め公告いたします。

基 準 日 名古屋証券取引所

上 場 取 引 所 日本経済新聞に掲載いたします。

公 告 掲 載 新 聞 ただし、商法第283条第5項に定める貸借対照表および損益計算書に係る情報は、
 <<http://www.comany.co.jp/ir/koukoku/index.html>>
 において提供いたします。

名義書換代理人 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社

同 事 務 取 扱 所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

(電話照会先 郵便物送付先) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 TEL (03) 3323-7111 (代表)

同 取 次 所 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店・全国各支店

(お知らせ) 住所変更、単元未満株式(端株)買取請求、名義書換請求及び配当金振込指定に必要な各用紙
 ご請求は、名義書換代理人のフリーダイヤル0120-87-2031で24時間受付しております。